



市民とよしかこととの 4つのお約束

実現したこと
つづけて取組むこと

01

もっと健やかに！ ココロもカラダも

科学的根拠にもとづいた健康政策
と孤立や孤独を防ぐまちづくり

- ・ ヒト・パピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種への働きかけ
- ・ 淀江ゆめ温泉レジオネラ問題の原因究明と対策を提案実施
- ・ 慢性腎臓病対策への薬剤師の活用
- ・ 通院や買い物の交通手段の確保

調剤薬局の
薬剤師をこころみます



03

もっと活かしたい！ 市民の力

市民一人ひとりの想いが活かされる
まちづくり

- ・ 公共施設へのwifi設置を実現
- ・ 公民館をもっと使いやすく
- ・ 地域公共交通会議での議論をもっと！
- ・ 議員と市民が力を合わせて、「自分ごと化会議inよなご」(無作為抽出された市民による事業仕分け)を開催

市民の力を
活かすまちづくり



悲願達成！図書館wifi



議員になる前から
陳情などで要望して
きましたが、図書館
2階へのwifi設置を
実現しました！

02

もっと自分らしく！ 大人も子どもも

女性も男性も望まない役割を押し付けられない
住みよいまちづくり

- ・ 男女が公平に扱われる職場を増やす働きかけ(市内企業のえるぼし認定取得の推進)
- ・ 不登校に関する情報提供の実現
- ・ 子どもの意見を尊重するまちづくりの推進
- ・ 人権部門と男女共同参画推進部門との統合による組織強化
- ・ アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)の解消

市民目線に
100%向き合う



04

もっと伝えたい！ 米子市のこと

探さなくても向こうから飛び込んで
くるような情報発信の実現

- ・ 公式ホームページの更新方法の変更を提案
- ・ 動画による情報提供の推進
- ・ 米子市の財政見通しの公開を要望

コマリゴト会議

議会が終わるごとに議会の様子
を報告することにも有識者
市民のコマリゴトの共話を
していただきます。みんなで話し
合いながら問題の根っこは
どこにあるのか探り、議
問につなげます。

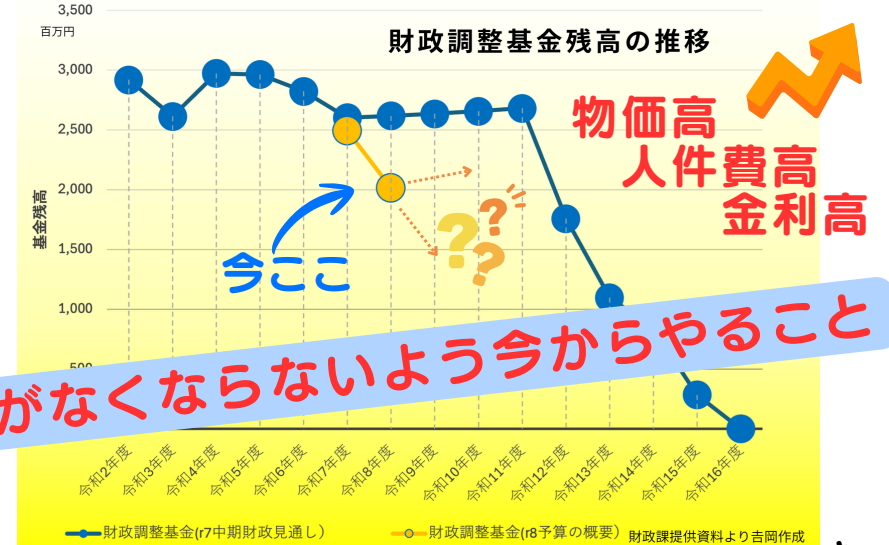


行財政改革にも取り組みました

米子市の貯金が
なくなるまで
あと9年間!?

3月定例会
2026.3.13
令和8年度予算
総括質問より

令和7年度中期財政見通しの時点で、米子市の貯金(財政調整基金)は令和16年度にゼロになる見込み(青い点)でしたが、令和8年度の試算はそれをさらに下回るもの(オレンジの点)でした。



貯金がなくならないよう今からやること



収入を増やす
電気の地産地消で
市内の経済循環を!

経済効果は
数十億円レベル?



借金を減らす

市民1人あたりの借金：2万532円(令和6年度)

Q 借りの額(市債)が返す額(公債費)を常に下回るようにしてはどうか?
A 実質公債費比率10%以下、将来負担比率100%以下を目標として財政運営する。



支出を減らす

施設の維持管理費や更新費用UP
Q 公共施設をスマートシュリンク(賢く収縮)する考えはあるか?
A 公共施設の延床面積の抑制や建築物の長寿命化のみならず、集約化や複合化による利便性などの向上の取組みを進める。

温泉も
体育館も

公共施設の廃止の際は
住民との対話による丁寧な
合意形成を求めました